



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は荒い値動きとなりました。朝方は米大統領選の開票状況が伝わるたびに 104.60 円を挟んで売買が交錯しました。ただ、トランプ米大統領が激戦州のほとんどで優勢と伝わると「米系 HF がクロス円を買い仕掛けた」との声も聞かれ上昇。目先の目処として意識されていた 10 月 26 日の高値 105.06 円を上抜けると一時 105.34 円まで買い上げられました。午後に入ってから「激戦州のアリゾナでバイデン勝利」が伝わったことから 104.75 円まで下押す場面もみられています。日経平均はダウ先物の動向に付いて回る展開。ランチタイムから買いが強まると一時 500 円を超える上昇。結局、399.75 円高で休場明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは神経質な動きとなっています。アジア時間はダウ先物の上昇につれて一時 1.1770 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、その後はフロリダ州でトランプ米大統領の優勢が報じられると株価の下落とともに売りが強まる展開。9 月 25 日の安値 1.1612 ドルを下抜けて一時 1.1603 ドルまで売り込まれました。その後はダウ先物が一転買い戻されたことから 1.1682 ドルまで買い戻されています。市場参加者からは「終値ベースで 9 月 25 日の安値 1.1612 ドルがポイント」との声も聞かれています。ドル円は「アジア時間の高値 105.34 円がとりあえずの目処」として意識されています。今日の経済指標では、17 時 50 分に仏、55 分に独、18 時にユーロ圏、30 分に英の 10 月サービス部門 PMI 改定値が発表されます。19 時には 9 月ユーロ圏 PPI が予定されています。22 時 15 分には 10 月 ADP 全米雇用報告が公表されます。22 時 30 分には 9 月カナダ貿易収支、9 月米貿易収支が明らかになります。23 時 45 分には 10 月米サービス部門 PMI 改定値、24 時には 10 月米 ISM 非製造業指数が発表されるほか、翌 00 時 30 分には EIA 週間在庫統計が予定されています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	105.34	104.37	104.91	AUDJPY	75.48	74.17	74.44
EURUSD	1.1770	1.1603	1.1646	NZDJPY	70.48	69.51	69.74
EURJPY	123.07	122.04	122.18	日経平均	23801.88	23505.78	23695.23
GBPJPY	137.39	136.01	136.30	TOPIX	1635.64	1618.55	1627.25
CHFJPY	114.98	114.29	114.57	上海総合指数	3286.62	3254.11	3277.44
CADJPY	79.88	79.16	79.20	国債10年債利回り	0.0550	0.0350	0.0370

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。